

東部地区

まちづくり協議会

■ 設立日

平成28年4月24日

■ 人口・世帯数

2,862人・1,326世帯
(基準日:令和3年10月1日)

■ 区域

阿野田町、菅内町、北鹿島町
南鹿島町

■ めざす姿

我がまちが居心地よく住み続けて
よかったと実感できる豊かなまち

■ 地域の誇り

長い歴史の中で大切に引き継が
れてきた郷土芸能と文化



亀山市の南東部に位置し、鈴鹿川を挟んで構成される東部地区は、7つの自治会を中心に地域の一体感の醸成を図る取り組みを進めています。

春は児童による球技大会や納得するまで打ち続ける青壮年マラソンソフトボール大会、夏は災害に備えた防災教室や詐欺の手口を学ぶ防犯教室、家族で参加する夏祭り、秋は自慢の特技と歌声を披露する文化演芸大会、地域の高齢者を励ます敬老会を開催しているほか、一年を通して女性部による民話、人形劇を楽しむなど親睦と交流を進めています。昨年はコロナ禍で思う



ように事業ができない中、マスクを手作りして希望者に配布しました。

また、令和3年4月から阿野田町と菅内町の指定避難所が亀山南小学校から亀山東小学校へ変更になるとともに、二本松自治会、樺野自治会、中野自治会の一時避難場所にオークワサウス亀山店が追加されたことをきっかけに、地域の皆さんの防災意識が高まっています。

引き続き、地域間での世代間交流や親睦を深めて、安全・安心の住みよいまちづくりを進めています。



天神・和賀地区

まちづくり協議会

■ 設立日

平成28年5月15日

■ 人口・世帯数

1,607人・718世帯
(基準日:令和3年10月1日)

■ 区域

海本町、天神町、和賀町、
天神一丁目～四丁目

■ めざす姿

お互いに助け合い、生きがいと
希望の持てるまち

■ 地域の誇り

天神公園、鈴鹿川一里塚公園など
があり豊かな自然に恵まれている



私たちが日々暮らしを営む天神・和賀地区は、北は鈴鹿川から南は金王道の入り口までの県道28号線(亀山白山線)を中心に東西に広がる地域です。近年は、ミニ団地が形成され、亀山南小学校の生徒数も若干ではありますが増えてきており、今後の発展が期待できるエリアです。

当まちづくり協議会は、春は高山観音春祭り、秋は三世代交流会を兼ねた文化祭および親睦旅行、中学生を対象としたボーリング大会などのイベントを開催しています。しかし、昨年は、コロナの影響によ

り中止の憂き目にあいました。そのような中でも、本年度は新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催したミニサロンは、地域の皆さんから好評を得ることができました。また、秋の大事なイベントの一つである「敬老会」は中止となりましたが、自治会長や民生委員、福祉の会の協力により、記念品を配布することができました。

このような中で得た経験を生かし、地域の皆さんの絆を大切にしたいまちづくりに取り組んでいきます。

